

集中治療部

1. 領域構成教職員・在職期間

部長(併)	重見研司	平成18年4月ー
助教	田中愛子	令和4年4月ー
助教	佐上祐介	平成26年4月ー
特命助教	山崎裕紀子	令和2年4月ー

2. 研究概要

研究概要

- 低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
TAVIなどの低侵襲心臓手術症例が増加した。オキシメトリーCVカテーテルで得られる酸素飽和度情報がどのような臨床意義を持つか検討する。
- カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ICUでサーベイランス対象となるデバイス関連感染症は院内感染として重要で予防策の徹底が望まれる。取組みの効果は定期的に検証し報告していく。
- 敗血症の脳波異常の検討
敗血症時にはせん妄が高頻度で合併する。敗血症時の脳波異常を観察することで、せん妄の早期発見や程度と予後の予測に使えるか検討する。
- 多施設データを用いたDICの重症度評価
JIPADやORISISといった多施設大規模データベースへ患者情報を登録している。このデータを利用した研究が可能であり、特に患者重症度ごとのDICとリコモジュリンの意義を明らかにする。
- 重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
重症患者の経管栄養投与時の血圧変動は投与スケジュールを狂わせ、血糖値の変動にも影響する。安全な経管栄養の投与方法を提案するための基礎的情報を収集する。

キーワード

低侵襲心臓手術, カテーテル関連血流感染, 人工呼吸器関連肺炎, COVID-19, 敗血症, 脳機能, 脳波, DIC, リコモジュリン, 栄養管理, 血糖管理

業績年の進捗状況

特色等

- 低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
酸素飽和度など医療情報がICUデータベースに大量に蓄積されており、これを利用した研究は独自性がある。
- カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ローカルなサーベイランス結果の検証から当院の特徴を見極め改善していく。
- 敗血症の脳波異常の検討
せん妄の脳波解析は機械学習の進歩もあり新しい領域である。
- 多施設データを用いたDICの重症度評価
多施設データベースに含まれる患者重症度をうまく利用することは研究手法上の利点になる。
- 重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
経管栄養投与時の血圧変動は現場の悩みに比してあまり着目されないテーマである。

本学の理念との関係

特定機能病院ICUとして最先端の低侵襲手術の周術期管理を実践する。デバイス関連感染症の減少を目指しサーベイランスとその評価を徹底し、質の高い安心感のある高度医療を提供する。敗血症時の脳波研究から、高齢化社会で患者の高次機能を維持し安心な入院生活を過ごすことにつなげたい。ICUの全国集計データベースへのデータ提供は特定機能病院大学病院としての責務でもあり、このデータを用いた独自研究を推進することで、地域から全国へより良い提案をしていく。栄養管理を血圧変動なく安全に行い患者さんの安心を高める。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター (うち原著のみ)	
		2016~2021年分	2022年分	2016~2021年分	2022年分
和文原著論文	ファーストオーサー	1	0	—	—
	コファーストオーサー	5	3	13.199(13.199)	20.004(20.004)
英文論文	コファーストオーサー	0	3	0(0)	20.004(20.004)
	その他	3	2	14.558(14.558)	7.34(7.34)
	合計	8	5	27.757(27.757)	27.344(27.344)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

2256001

R. Nukiwa, A. Uchiyama, A. Tanaka, T. Kitamura, R. Sakaguchi, Y. Shimomura, S. Ishigaki, Y. Enokidani, T. Yamashita, Y. Koyama, T. Yoshida, N. Tokuhira, N. Iguchi, Y. Shintani, S. Miyagawa, Y. Fujino: Timing of tracheostomy and patient outcomes in critically ill patients requiring extracorporeal membrane oxygenation: a single-center retrospective observational study, Journal of Intensive Care, 10(1), 56, 20221230, DOI: 10.1186/s40560-022-00649-w, #7.52

2256002

K. Hosokawa, K. Tanaka, K. Ishihara, Y. Yamazaki, Y. Matsuki, K. Shigemitsu: The association between initial calculated driving pressure at the induction of general anesthesia and composite postoperative oxygen support, BMC Anesthesiologist, 22(1), 411, 20221229, DOI: 10.1186/s12871-022-01959-0, #2.376

2256003

J. Hatakeyama, S. Inoue, K. Liu, K. Yamakawa, T. Nishida, S. Ohshimo, S. Hashimoto, N. Kanda, S. Maruyama, Y. Ogata, D. Kawakami, H. Shimizu, K. Hayakawa, A. Tanaka, T. Oshima, T. Fuchigami, H. Yawata, K. Oe, A. Kawachi, H. Yamagata, M. Harada, Y. Sato, T. Nakamura, K. Sugiki, T. Hakozaaki, S. Beppu, M. Anraku, N. Kato, T. Iwashita, H. Kamijo, Y. Kitagawa, M. Nagashima, H. Nishimaki, K. Tokuda, O. Nishida, and K. Nakamura: Prevalence and Risk Factor Analysis of Post-Intensive Care Syndrome in Patients with COVID-19 Requiring Mechanical Ventilation: A Multicenter Prospective Observational Study, Journal of Clinical Medicine, 11(19), 5758, 20220928, DOI: 10.3390/jm11195758, #4.964

2256004

A. Tanaka, D. Kabata, O. Hirao, J. Kosaka, N. Furushima, Y. Maki, A. Uchiyama, M. Egi, A. Shintani, H. Morimatsu, S. Mizobuchi, Y. Kotake, Y. Fujino: Prediction Model of Extubation Outcomes in Critically Ill Patients: A Multicenter Prospective Cohort Study, Journal of Clinical Medicine, 11(9), 2520, 202204, DOI: 10.3390/jcm11092520, #4.964

2256005

A. Tanaka, A. Uchiyama, T. Kitamura, R. Sakaguchi, S. Komukai, T. Matsuyama, T. Yoshida, N. Tokuhira, N. Iguchi, Y. Fujino: Association between early tracheostomy and patient outcomes in critically ill patients on mechanical ventilation: a multicenter cohort study, Journal of Intensive Care, 10(1), 19, 202204, DOI: 10.1186/s40560-022-00610-x, #7.52

業績一覧

- b. 原著論文（審査無）
- c. 原著論文（総説）
- d. その他研究等実績（報告書を含む）
- e. 国際会議論文
- (3) 和文：著書等
 - a. 著書
 - 2256006** 田中愛子、吉田健史、藤野裕士：呼吸ECMO おたすけハンドブック
教科書には載っていない、現場のギモンと実践Tips100：肺移植を考慮すべきなのはどんな症例ですか？、メディカ出版、20230301
 - c. 編纂・編集・監修
- (4) 和文：論文等
 - a. 原著論文（審査有）
 - b. 原著論文（審査無）
 - c. 総説
 - d. その他研究等実績（報告書を含む）
 - 2256007** 山崎裕紀子、重見研司：静脈麻酔による鎮痛・自発呼吸温存下の気管挿管を計画する、LISA, 29(6), 522-527, 202206
 - 2256008** 藤枝 重治, 小山 佳佑, 足立 直人, 吉田 加奈子, 木戸口 正典, 加藤 幸宣, 二之宮 貴弘, 意元 義政, 坂下 雅文, 植木 重治, 高林 哲司：
好酸球性副鼻腔炎の病態と病理、耳鼻咽喉科, 1(5), 566-578, 202205
 - 2256009** 田中愛子：抜管後の気道狭窄、臨床麻酔, 46(5), 669-676, 202205
 - e. 国際会議論文
- (B) 学会発表等
 - (1) 国際学会
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
 - (2) 国内学会（全国レベル）
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - 2256010** 田中愛子、平尾収、小坂順子、古島夏奈、牧裕一、内山昭則、森松博史、溝淵知司、小竹良文、藤野裕士：人工呼吸離脱にhyperoxiaは有用か：多施設前向きコホート研究におけるpost-hot解析、第50回日本集中治療医学会学術集会、20230304
 - 2256011** 細川康二、石原加葉、田中克弥、山崎裕紀子、松木悠佳、重見研司：手術患者の気管挿管後駆動圧と術後酸素投与日数の関係、日本麻酔科学会第69回学術集会、20220616
 - 2256012** 小坂順子、田中愛子、平尾収、古島夏奈、鈴木聡、小竹良文、江木盛時、藤野裕士、森松博史：人工呼吸離脱時の平均肺動脈圧と再挿管率との関係：多施設前向きコホート研究におけるpost-hoc解析、第50回日本集中治療医学会学術集会、20230303
 - 2256013** 田中愛子、内山昭則、前澤貴、岩田博文、橋本明佳、相山佑樹、石垣俊、貴和亮太、小澤満喜子、山下智範、榎谷祐亮、小山有紀子、坂口了太、徳平夏子、吉田健史、井口直也、藤野裕士：気管切開患者管理について学ぼう～気管切開の時期と患者予後：ECMO症例における時間依存症の関連～、第44回日本呼吸療法医学会学術集会、20220806
 - d. 一般講演（ポスター）
 - 2256014** 白石貴大、松木悠佳、山崎裕紀子、重見研司：非侵襲的に測定した左室-大動脈結合状態から求めた心収縮能、後負荷、拡張末期容量の正常値の検討、日本臨床麻酔学会 第42回大会、20221112
 - 2256015** 松田修子、松木悠佳、山崎裕紀子、白石貴大、中西侑子、重見研司：非侵襲連続推定心拍出量係数(esSVI: estimated Stroke Volume Index)が術中低血圧の早期発見に有用であった2症例、日本臨床麻酔学会 第42回大会、20221112
 - 2256016** 徳平夏子、田中愛子、榎谷祐亮、小山有紀子、坂口了太、畠山淳司、中村謙介、平田陽彦、内山昭則、藤野裕士：COVID-19症例におけるPICU(集中治療後症候群)発生に関するリスク因子の検討、第50回日本集中治療医学会学術集会、20230303
 - 2256017** 山崎裕紀子、松木悠佳、白石貴大、中西侑子、重見研司：左心動脈カッピング(Ees/Ea)から求めた左心筋酸素消費量と呼吸器から求めた心筋酸素消費量の比較検討、日本臨床麻酔学会 第42回大会、20221112
 - 2256018** 細川康二、田中克弥、石原加葉、山崎裕紀子、松木悠佳、重見研司：手術中の経時的肺コンプライアンス変化の把握とその低下に影響する因子の検討、第33回日本臨床モニター学会総会、20220625
 - 2256019** 山崎裕紀子、白石貴大、宗石啓和、神澤聖一、重見研司：非侵襲推定拍出量変化率(esSVV)と一回拍出量変動(SVV)の関係と追随性の検討、日本麻酔科学会第69回学術集会、20220616

業績一覧

2256020 田中克弥, 石原加葉, 細川康二, 松木悠佳, 山崎裕紀子, 重見研司: 術後酸素投与日数の延長する長時間全身麻酔中の全肺コンプライアンス変化, 日本麻酔科学会第69回学術集会, 20220616

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2256021 白石貴大, 松木悠佳, 山崎裕紀子, 重見研司: 低侵襲の測定方法で算出した左室-大動脈カップリング (Ees/Ea) 測定による腹腔内温熱化学療法 (HIPEC) 施行時における左心収縮力 (Ees)、左室後負荷 (Ea)、左室拡張末期容量 (Ved) の変動の解析, 日本麻酔科学会2022年度 東海・北陸支部第20回学術集会, 20220902

2256022 細川康二, 田中克弥, 田中愛子, 山崎裕紀子, 松木悠佳: 術後人工呼吸を要する患者の気管挿管時駆動圧と術後人工呼吸期間の関係, 日本集中治療医学会第6回東海北陸支部学術集会, 20220611

d. 一般講演 (ポスター)

2256023 白石貴大, 松木悠佳, 山崎裕紀子, 重見研司: 低侵襲の測定方法で算出した左室-大動脈カップリング (Ees/Ea) 測定による腹腔内温熱化学療法 (HIPEC) 施行時における左心収縮力 (Ees)、左室後負荷 (Ea)、左室拡張末期容量 (Ved) の変動の解析, 日本麻酔科学会2022年度 東海・北陸支部第20回学術集会, 20220902

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2256024 佐上祐介: 福井大学での敗血症性DICに対する治療治療経験, 敗血症 Online Seminar, 20220927

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

2256025 佐上祐介: 安全な人工呼吸器の操作と管理 (VAP予防), 研修医向けコアレクチャー, 20220506

(G) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
共同研究	日本光電工業株式会社, 国立大学法人九州大学	安定した循環動態が得られる輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松木 悠佳, 重見 研司, 細川 康二, 田畑 麻里, 関 久美子, 次田 佳代, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 中西 侑子, 松田 修子, 山崎 裕紀子, 中弥 みなみ, 宗石 啓和, 青木 緑, 杉浦 志帆, 乃 安間 記世, 塩濱 恭子, 石本 雅幸, 西尾 康陽, 栃木 美保, 長田 理, 渡邊 享平	20230105-20230331		¥0
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の委嘱

学会の名称	役職	氏名
日本臨床麻酔学会	一般会員	佐上 祐介
日本麻酔科学会	一般会員	佐上 祐介
日本小児麻酔学会	一般会員	佐上 祐介
日本集中治療医学会	一般会員	佐上 祐介
日本麻酔科学会	一般会員	田中 愛子
日本呼吸療法医学会	一般会員	田中 愛子
日本救急医学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	田中 愛子

業績一覧

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
----------	-------	------------------	----	------

(E) その他